



概要

氏名 二宮 晶代
推薦団体 熊本県文化協会
主な活動地 熊本市

二宮 にのみや
晶代 まほよ

本賞

二宮晶代氏は、昭和四十五年から五十一年にわたり、箏曲の公演などを通じて邦楽の普及活動を続けている箏奏者です。

氏は、昭和五十年から三年連続全国邦楽コンクールに入賞され、昭和五十一年からはヨーロッパ公演など国内にとどまらない公演活動を続けています。一方で、指導者として「二宮晶代お箏教室」を主宰されるほか、大学等の講師を務められるなど、日本の伝統音楽の継承に熱心に取り組まれています。

また、全国箏曲宮城会の評議員や熊本箏演奏者協会の代表など県内箏演奏者団体の長として「箏曲の祭典」の開催や、後進の育成を目的とした「全国邦楽ジュニアコンクール」を開催されるなど、団体の活動を通じた邦楽文化の継承と普及に向けた取組みをされています。

更に、平成二十八年からは熊本県文化協会の常務理事として、邦楽部門の活動の活性化を牽引されています。

このように、氏は、箏曲の音楽活動を通じて本県の文化振興に大きく貢献されています。

これまでの主な活動歴

昭和五十年 NHK邦楽オーディションに合格

昭和五十年 宮城会全国邦楽コンクール入賞

(以降3年連続入賞)

昭和五十一年 熊本箏アンサンブルとしてヨーロッパ公演(以降2回公演)

昭和五十八年 熊本県文化使節として中国公演

昭和六十一年 第一回「二宮晶代箏こんさーと」開催(以降隔年開催)

平成十年 ポーランドでジョイントコンサート

平成十五年 平成音楽大学 音楽学科講師

役割

・ 生田流宮城社大師範

・ 全国箏曲宮城会評議員

・ 熊本県箏演奏者協会代表

・ 熊本県文化協会常務理事

・ 熊本県文化懇話会常任世話人